

の内容は。

建設農林課長 40箇所て1箇所4万円で160万円であり3年間の計画をしている。今後増す必要があれば考えていく。

下原議員 整備の内容は規模及び位置で良いのか。

建設農林課長 平面図等一目でわかるものである。

※頭首工

河川から農業用水路へ引き入れる施設

保育料未納の

実態は！

中村(博)議員 以前給食費未納問題が取り沙汰されたが、全国的に保育料未納滞納があると聞く。わが町の実態はどうか。

子育て支援室長 平成18年度の滞納額約240万円、現在の回収率は14% (34万円強) 程度である。17年度以前のものが、約280万円あり、18年度決算時点で

533万円である。滞納世帯数は延長保育も含め、対象260世帯に対して17件程となっている。

中村(博)議員 国において保育拒否は違憲との判断もある。打開策はあるか。園長先生にも協力をお願いすることに、保護者の理解は得られないか。

子育て支援室長 保育現場と収納職員が班をつくり家庭訪問等おこなっている。保育料は、受益者負担の性格を持つ使用料であるが、児童福祉法から入園拒否は適さない。厚生労働省からは、自治法による法的処置も講じるよう指導がきている。

町としては要綱を整備し、入所申請書に連帯保証人の枠を設けることを検討している。

地域包括支援センターの現況は

中村(博)議員 介護保険法改正から1年半ほど経過し

ているが、地域包括支援センターの現況はどうか。

保健福祉課長 現在3名の職員で、対象者の把握をおこなっている。介護予防教室は社会福祉協議会に委託し、定期的に各地区でおこなわれている。

中村(博)議員 地域密着型介護における質の向上への取組み、介護予防の利用促進についてはどうか。

保健福祉課長 介護予防の利用者が、把握人数より少ない状況にある。訪問等しながら利用を呼びかけた。質の向上については、職員研修をおこなっているところである。

衛星携帯電話を購入

角屋議員 災害時において

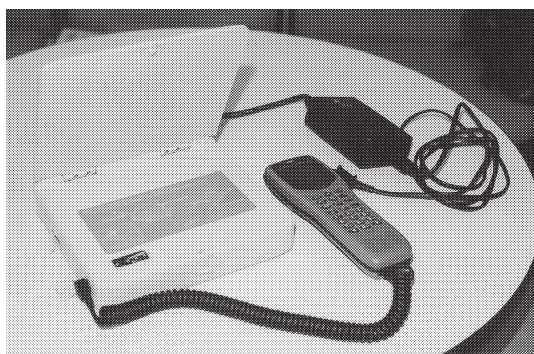
通常の電話回線、携帯電話は混雑して殆ど役に立たない。衛星携帯電話を5台、117万6千円で購入し本所・各支所に配備する計画

だが、数は十分か。

総務課長 新開西洞での行方不明者、日義神谷地区の豪雨災害においては、携帯電話が使用できない状況にあった。5台では足りないようにも思っており、状況も見ながら判断したい。

角屋議員 非常時での使用を考えると、防水性・耐久性に優れた機種を選定が重要と思うがどうか。

総務課長 木曾広域消防ですでに使用している機種と同じものと思う。十分に検討し機種選定をおこないたい。



後期高齢者医療支援システム

浦沢議員 補正の理由は、今後の補正については。

住民環境課長 県の広域連合から木曾広域連合まで、介護保険の関係で高速ネットワークが構築されている。当初想定していなかった、今後の負担はない。

優良肉牛の基金積立

武居議員 18年度に基金が5千115万とあり、今回7頭購入とあるが、どのような制度か。

建設農林課長 農家へ基金を貸し付け、その分で雌牛を購入し、繁殖牛・子牛を取るとかで、農家に利益を得ていただく運用システムで、5年後に、その基金返還がされる訳だが、100%戻る訳では無い。購入した優良牛がそうでなかったり、子牛が産まれなかった